

令和7年度 学級要覧

杉並区立高井戸第二小学校

久我山学級



〒168-0082

杉並区久我山4-49-1

(京王井の頭線 久我山駅下車 徒歩9分)

学校電話 03 (3333) 7728

FAX 03 (3247) 9318

久我山学級直通電話 03 (3333) 7910

I 久我山学級の概要

1 在籍児童（令和7年5月1日現在 5学級）

	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計
男子	2	3	5	4	6	6	26
女子	2	1	3	2	1	0	9
合計	4	4	8	6	7	6	35

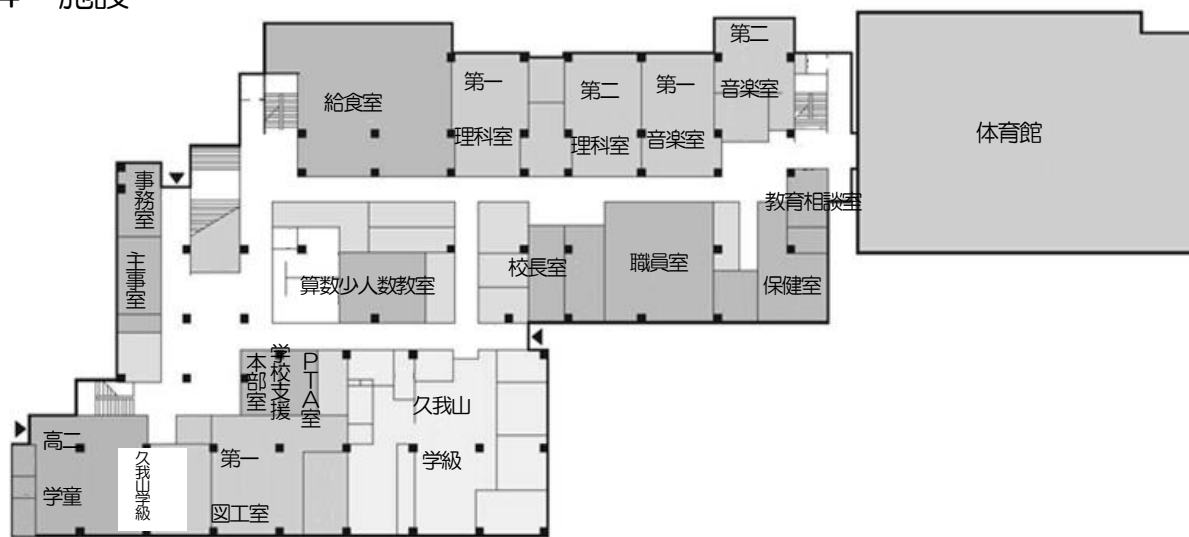
2 教職員

学級担任6名 時間講師3名 介助員4名

3 沿革

昭和37年9月 特殊学級として久我山学級開設
50年2月 特殊学級 鉄筋教室落成
平成 7年4月 知的障害学級（2学級）
9年4月 知的障害学級（3学級）
10年4月 知的障害学級（4学級）
18年4月 知的障害学級（3学級）
19年4月 特別支援学級（3学級）
24年4月 特別支援学級（2学級）
26年4月 新校舎落成
特別支援学級（3学級）
31年4月 特別支援学級（3学級）
令和 2年4月 特別支援学級（4学級）
5年4月 特別支援学級（6学級）
6年4月 特別支援学級（5学級）

4 施設



Ⅱ 久我山学級の教育計画

1 学校の教育目標

- たくましい子 ○ かしこい子 ◎ にこやかな子

2 久我山学級の教育目標

児童の力に応じた、将来の社会自立を目指す。

○自分のことは自分でする子 ◎自他を大切にし、協力できる子

○苦手なことも一生懸命がんばる子

3 学校、学級の教育目標を達成するための基本方針

- (1) 児童一人ひとりの障がいの特性や発達課題を十分に把握し、保護者と連携しながら、個別指導計画及び、個別の支援計画を作成し、個に応じた支援や指導をする。
- (2) 人権教育の充実を図り、すべての人々とともに生きる心や、自他の生命と人格を大切に育てる心を育てる。
- (3) いじめ・不登校の未然防止と早期解決を目指し、児童の良さを認め、大切にしていく学級経営を行う。校内委員会や関係諸機関、家庭と連携し、組織的・協働的な解決を目指す。
- (4) 自立した社会生活に向け、基本的な生活習慣の確立、社会的ルールやコミュニケーション能力を身に付けさせる。
- (5) 通常の学級との交流及び共同学習を行い、共に生きる力を養い、インクルーシブ教育の充実を図る。
- (6) 個別指導計画をもとに、指導目標、指導内容を定め、教材・教具の工夫及び集団での指導と個別指導を効果的に取り入れ、基礎的な学力や学習態度を育成する。
- (7) 近隣の小中学校、進学先の中学校と連携して、相互理解を図り、9年間を通した指導の内容を検討・実践し、中学校への接続が円滑に行えるよう小中一貫教育を推進する。また、子供園、保育園、幼稚園と連携し、新就学児がスムーズに学校生活を送れるようにする。
- (8) 健康な心と体づくりに向け、週3時間の体育科の授業やリトミック、朝の時間などを使って運動を継続的にを行い、運動能力や感覚機能を向上させる。
- (9) 土曜授業では、学校、家庭、地域の三者が連携し、体験活動や共同学習など、様々な教育活動の充実を図る。

4 特色ある教育活動

- (1) 算数と国語のグループ学習を習熟度別に編成し、小集団指導を行うことで児童がより学習しやすい環境設定をする。
- (2) 「自他を大切にし、協力できる子」を育てるために、読書の時間において「主人公や友達の優しさに触れられる本」などを取りあげ、保護者や学校司書と連携しながら読み聞かせを継続的に実施する。
- (3) 継続的に持久走や様々な運動の指導を行い、体力の向上を図る。
- (4) 通常学級との授業・行事における交流及び共同学習を実態に合わせて実施し、連携を充実させる。

5 家庭との連携

- (1) 児童の実態を共通理解し、成長を喜び合い、励まし合えるようにする。また、保護者の思いを取り入れた上で目標を設定し、共に取り組めるようにしていく。必要に応じて関係諸機関との連携を図る。
- (2) 「たんぽぽの会」や学童クラブなどとの連携を大切にし、地域の方々の理解が深まるよう、働きかけていく。

6 生活時程表

令和7年度 生活時程表														高井戸第二小学校 久我山学級											
		月		火			水		木			金		土											
		1～3年	4～6年	1・2年	3・4年	5・6年	1～3年	4～6年	1・2年	3・4年	5・6年	1～3年	4～6年	1～3年	4～6年										
朝	8:30	全校朝会		たかにタイム			朝の会		たかにタイム			読み聞かせ		読み聞かせ											
1校時	8:50	朝の会		朝の会		朝の会			朝の会		朝の会		朝の会												
2校時	9:40	生活単元		音楽	総合			図工	体育(中)		体育(中)			体育(外)		生活単元									
中休み	10:45	国語		生活単元	総合	音楽	道徳				図工 生活単元			国語		生活単元									
3校時	11:35	生活単元		リトミック					図書					学級活動			帰りの会								
4校時	12:25	給食					12:05 給食				給食														
昼食	1:05	掃除・昼休み							12:50 昼休み		掃除・昼休み														
掃除	1:20						国語				生活単元		図工		生活単元		算数								
昼休み	1:35	算数		体育(中)					国語										生活単元		図工		生活単元		算数
5校時	2:25	帰りの会	生活単元 クラブ(4～6年) 委員会(5・6年)	帰りの会	算数		帰りの会				図工		総合		帰りの会		日常生活								
6校時	3:10	帰りの会		帰りの会		帰りの会			帰りの会						帰りの会		帰りの会		帰りの会						
下校時間 基本の	1年	2:30		2:30			1:00				2:30			2:30			11:40								
	2年						2:00		3:20			3:20													
	3年																								
	4年	3:20(クラブ3:30)																							
	5年	3:20																							
6年	(クラブ・委員会3:30)																								

7 交流・共同学習

- (1) 校内の他の学級とのふれあいを通して生活経験を広げ、調和のとれた人間形成を目指し、共に活動することで社会生活への適応力を高める。児童の発達段階を考慮し、通常学級の担任や保護者とも話し合い、一人ひとりに適した交流・共同学習を計画する。
- (2) 杉並区の小・中特別支援学級、済美養護学校との交流・共同学習として、連合移動教室、スポーツ交流会、連合展覧会に参加し、交流を深める。